



更新

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 株式会社出雲総業

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		廃棄物処理については定期的に処理業者の方に依頼するなど取り組んでいる			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		電力・水道費については月次報告を事業所の責任者が参加する会議にて共有し、数値の把握と適正使用量を把握し高騰した場合はその要因の分析を行い、削減に取り組んでいる 電気のLED化については実走し未だの箇所については交換時にLEDへ切り替えを行っている							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		社用車についてはハイブリッド車を導入し、CO2排出を抑制している 社内で扱う紙の削減のため配布資料をデータ化し電子化を継続取り組みをしている 簡易計算シートの活用に取り組む【予定:2025年8月末迄に】		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		従業員の脱プラの取り組みを行っている 地域ボランティア活動(各種団体)に参加し生物の生息・生育地の創出に取り組んでいる						6.6								14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		ごみの量を減らすために、コピー用紙を再生している 裏紙を活用し紙の再利用に取り組んでいる 会議配布資料をプリントアウトするのではなくデータのやり取りで、紙を使用しない取り組みを行っている									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		熊本の水資源を保全するために、水道使用量の把握と節水については定例会議で事業所責任者で数値確認と改善点・要因の分析を行い保全に取り組んでいる		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b				11.5				14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		ストロー使用についてはご希望の方へのエコストローの提供や要不要をお声掛けしている 再生紙の使用を行っている									9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		ご宴会でのお料理の持ち帰りを可能とし(ご自身の責任によりその日中に消費することを説明の上)食品ロスの削減に取り組んでいる 持ち帰り用のバックを用意するなど、取り組みを各種ご宴会にて行っている	1	2				6.4						12.3		14	15			17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		建物内の緑地化を行っている 定期的な保全に取り組んでいる											11.6 11.7		13.1 13.3		15			17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a	9.4		11.5		13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●								6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●														12.2 12.5		14					
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●			社用車についてはハイブリッド車を導入し、CO2排出を抑制している									9.4		11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a	9.4		11.6 11.a	12.8	13						17.2	

